

# 地域生活から見えてくる 外国人住民を取り巻く社会的課題

連続セミナー第1回目は、実践者から日本に暮らす外国人の生活環境、仕事、教育現場で生じていることを事例報告いただき、日本の外国人受け入れの社会的背景を理解した上で、地域における多文化受容力をどう高めるのかを考えていきます。

日時 2019年8月31日(土) 13時30分～16時30分  
場所 愛知県立大学サテライトキャンパス ウィンクあいち15階  
(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

## I. 基調講演「外国人住民の生活課題とその背景」

外国人住民の増加とその背景にある労働力不足の問題に焦点をあてて  
金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科 教授 朝倉美江氏

## II. 事例報告

### ① 三重県大山田地域における学習支援と居場所づくり

ガーデン大山田 代表 平手マリ子氏  
ボランティアによる地域での教育支援と外国ルーツの子ども達の現状

### ② 生活困窮者支援に関わるフードバンク

フードバンク多文化みえ 代表 中村 博俊氏  
フードバンクを通じた生活支援とフードバンクの仕組みによる課題解決

### ③ 保見地域を中心とした高齢者・障がい者(児)の介護事業

愛知県高齢者生活協同組合・常任理事、高齢者生協ケアセンターほみ事業所長 山崎亜土氏  
日系ブラジル人・ペルー人のコミュニティと介護、製造業のまちと高齢者・障がい者(児)

### ④ 大学による学校教育支援

岐阜大学教育学部 准教授 中村 琢氏  
岐阜県の小中学校における外国ルーツの児童・生徒を受け入れる教育現場での課題と教員養成における取り組み

## III. ディスカッション

「課題解決と多文化共生社会の実現に向けて～地域における多文化受容力と1人1人の多文化対応力をどう高めるか～」参加者と報告者によるグループディスカッションと全体討論  
コーディネーター：愛知県立大学 多文化共生研究所 客員研究員 神田すみれ